

2023-2024
週報



R I 会長 ゴードン R. マッキナリー
R I テーマ 『世界に希望を生み出そう』
地区ガバナー 高丹 秀篤
地区スローガン 『希望を語ろう』
We are Rotary, together



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 小林奈保絵 会長レフト 寶積英彦 副会長 高田虎光 幹事 栗原成実

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山(白) 入間(青) 入間南(黄) 飯能(赤) 日高(紫) 狭山中央(金) 所沢(銀) 新所沢(緑) 所沢西(黒) 所沢東(茶) 所沢中央(白)]

第1350回 (11月24日) 例会の記録

点 鐘 小林奈保絵会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 沼崎会員 柴田会員
出席報告 出席向上委員会 江原伸夫委員長

会員数	出席者数	出席率
19名	12名	70.59%

本日のお客様 高田虎光副会長

狭山市遊糸会 野本 照子様

3時間も食べ続けましたよね。それにも増して感動したのが、海に面した高台の宿からみえた、西に沈む夕日と東から昇る朝日でした。本当に素敵なところを紹介頂いた、ワールドプランニングの関さんそして、親睦委員長の清水会員、クラブ管理運営の柴田会員に感謝したいと思います。事故もなく、一人の落伍者もなく、帰ってくる事ができました。嬉しい限りです。ありがとうございました。

当日は、尾張徳川家の19代当主義親が名古屋市に寄贈したという徳川園、そして名古屋美術館を見学して参りました。

残念ながら、名古屋城にまで足をのばす事ができませんでしたので、本日は、**名古屋城の歴史**に思いを馳せてみたいと思います。

現在の名古屋城二の丸付近には、室町時代から前身となる、那古野城(那・・・沖繩那覇市の那。那とはもともと中国の地名で美しい村を表す)が建っていました。城主は、那古野の地を領有していた今川氏の一族が城を築いたとされています。

室町幕府が没落し戦乱の世となると、尾張守護代であった織田家の中でも、信長の父・織田信秀が台頭し1538年ごろ今川義元の弟氏豊の居城だったこの城を奪い取ります。その後、この那古野城は信秀から信長に譲られました。そして、信長が清須城に移ると叔父の信光が城主となり、信光が没すると重心である林秀定の居城となり、1582年(天正10年)には、廃城となりました。

信長は、尾張統一を果たし、桶狭間の戦いには清須城から出陣。今川義元に勝利します。

そして、小牧山城、岐阜城、近江の安土城に拠点を移しながら、天下統一に向けて勢力を伸ばしていきますが、1598年(天正10年)本能寺の変によって没し、豊臣秀吉によって天下統一が成し遂げられることとなります。

しかし、秀吉が没すると、天下の情勢は二分される

会長の時間

小林奈保絵 会長



皆様、こんにちは。

お陰様で先日の旅行は、風が強かったもののお天気に恵まれました。日間賀島は、名古屋から一番近い島で知多半島の先端(師崎)から僅か2kmに位置する島です。タコとフグの島として知られているようで、本当に美味しく、お腹いっぱい頂きました。

事態となり、1600年(慶長5年)関ヶ原の合戦により徳川方が勝利します。当時はまだ秀吉の子秀頼が大阪城におり、家康は豊臣方を牽制するために尾張の守りを重視し、大阪と江戸を結ぶ東海道の間地点に位置する尾張に徳川の砦を置く必要があったのです。それが、巨大な軍事要塞でもあった名古屋城築城へとつながっていきます。

名古屋城は、1803年(慶長8年)征夷大將軍となり江戸幕府を開いた徳川家康が、豊臣方の大名を牽制しようと豊臣方の大名ら20名に命じて、いわゆる天下普請で築かれた城だそうで、当時の最先端の技術が用いられた壮麗な城でした。

築城は、加藤清正、福島正紀などの豊臣方の大名が動員され、彼らの経済力を削ぐ目的もあったといわれています。

1607年(慶長12)家康の九男義直が藩主となり、尾張藩の歴史が始まります。16人の藩主により260年余りの治世が続きました。この間、度々大小さまざまな修理、手入れが行われ、1752年には八代藩主宗勝のときに「宝暦の大改修」と呼ばれる大規模な修繕が行われました。

さて、時代は下って明治2年版籍奉還で尾張藩は名古屋藩と改称され、廃藩置県で名古屋県とされました。名古屋城は、1872年(明治5年)に本丸に陸軍東京鎮台第3分営がおかれ、二之丸三之丸も陸軍の所管になります。その後、陸軍の施設が建てられると同時に二の丸御殿はじめ多くの建物が撤去されました。しかし、名古屋城を保存すべきとの声が挙がり、明治12年に姫路城とともに「全国屈指の城」として、永久保存が決定し、陸軍省から宮内省への移管が1891年(明治24)に決定しました。しかし、この年に濃尾地震が発生。本丸多門櫓や西之丸の榎多門(榎田門)は大破し、石垣も崩壊して、本丸多門櫓は撤去されました。名古屋城が宮内省に移管され、名古屋離宮となり、度々、天皇や皇后をむかえます。濃尾地震で大破した榎多門に代わり、旧江戸城の蓮池門を移築し、離宮の正門とします。そのため、瓦には葵ではなく菊の紋章がみられるそうです。

1903年(昭和5)名古屋離宮は、名古屋市に下賜されて、再び名古屋城と呼ばれるようになり、翌年には一般公開が始まりました。市の所管となり、名古屋



屋城は市民に親しまれるまちのシンボルとなりました。しかし、1945年(昭和20)5月14日の朝アメリカ軍の爆撃機B29が名古屋市北部に無数の焼夷弾を投下。1時間以上に及ぶ爆撃で名古屋は火の海になりました。名古屋城も火だるまの状態だったといえます。

名古屋城の再建は1957年(昭和32)に着工。市政70周年記念事業として、天守などが鉄筋コンクリート造りで再建されました。その後、2009年(平成21)、戦争で失われた本丸御殿の復元整備が始まります。障壁画などの美術工芸品や戦前の写真や実測図などが残されており、忠実な復元が可能だったそうです。

そして、2018年(平成30)に完成公開を迎えたとの事です。

現在、名古屋城の天守の整備が進められています。他の城郭では類を見ない豊富な資料が現存しているそうで、天守の木造復元事業だということです。

本日も、お聞き頂いてありがとうございました。

幹事報告

〈 栗原成実 幹事 〉

報告

- ・12月のプログラムが理事会で承認
- ・12月15日(金)の例会は、会場の都合により通常の半分の広さで開催
- ・地域歳末助け合い募金運動
500円×18名(休会中の会員を除く)=9000円を協力予定(会員確認後)
- ・西武商事株式会社(会長 清水幸彦)様より狭山市子ども食堂へ、お茶・ジュースなどの飲物を寄付

クリスマス&年忘れ家族同伴夜間例会 開催のお知らせ

日時：2023年12月8日(金) 18:00～
場所：喜代川
会費：6,000円

狭山市中学生環境作文コンクール表彰式 開催のお知らせ

日時：2023年12月17日(日) 10:00～
場所：狭山市役所6F会議室

狭山市内 2RC 新春合同例会

開催のお知らせ

ホストクラブ：新狭山 RC

日時：2024 年 1 月 22 日(月) 18:00～

場所：ニックス

会費：7,000 円

クラブ分担金：30,000 円

なにかとあわただしい年末年始ですが
皆様奮ってご参加くださいますよう
お願いいたします！

回 覧

- ・ロータリー財団より「寄付の火曜日にロータリーを通じて世界で良い事をしよう」
- ・ハイライトよねやま

委員会報告

・親睦活動委員会 < 清水幸彦 委員長 >

親睦旅行の報告

今回は計画を立てるのが遅くなってしまったのですが、ワールドプランニングオフィスの皆様のご尽力で無事開催することができました。

今回初の試みであった「電車旅行」には、沼崎パスト会長と菊田パスト会長の奥様もご参加いただき、本日の例会出席より多い 15 名。予想以上の方々にご参加いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

少々羽目を外してしまい、当初の予算の他追加料金 10,000 円強多くかかってしまいましたが、何卒ご了承くださいませようお願いいたします。尚、旅行代はワールドプランニングオフィスより請求書が届きましたら、皆さまより徴収させていただきますので、宜しくお願いいたします。

・R 情報・雑誌委員会 < 浜野貴子 委員長 >

「ロータリーの友 11 月号」の紹介

【横組み】

特集 ロータリー財団月間
チャレンジ！

グローバル補助金プロジェクト (P7-17)

【縦組み】

SPEECH

UNHCR の上司、そして財団奨学生の先輩「緒方貞子さん」(P4-8)

この人訪ねて 嘉納治郎右衛門さん (P9-12)

卓話の泉 「褒める」ということ (P21)

外来卓話

ふるさと狭山の遺産『広瀬斜子織』



狭山遊糸会 代表 野本照子 様

■ 狭山遊糸会のあゆみ



2014 年 2 月、5 名の会員で発足

「織体験講座」「斜子織の再現活動」の二本柱で活動



織体験講座

- ・狭山市文化団体連合会の登録団となり、出張講座を始めた



斜子織の再現活動

- ・地域を歩いて斜子織や織り機、織り道具などの情報を集めた
- ・博物館で織り機に出会った
- ・社会教育課に要望書を提出し、広瀬公民館で活動することが認められた
- ・現存する広瀬斜子織の分析に基づいて再現の工程を決め、白生地を織り上げた

■ 広瀬斜子織の歴史



狭山市史より

当地域では、江戸時代から絹織物が織られていた

川越斜子から広瀬斜子へ

斜子織

広瀬の浪の 綾なるを
誰川越の 名に流しけむ

(当時の埼玉県令白根多助が当地で詠んだ和歌) (明治10年)



広瀬神社に残る歌碑

広瀬組



- ・明治17年(1884年)清水崇徳の提唱により、広瀬斜子織製造者の組合が結成された
- ・広瀬組の商標を作って広瀬斜子織の品質管理をした
- ・共進会や博覧会で受賞し、宮内省のご用品にもなった

■ 広瀬斜子織の再現活動

白斜子とも呼ばれた絹織物を後世に残すために、制作過程や技術を明確化して再現する



試織開始

- ・博物館から運び込まれた織り機(高機)はこわれていたので修理した
- ・2016年、修理後動作確認のための織りを始めた



使われている糸の解明

- ・織りの組織:
経糸と緯糸の絡み方
- ・糸の太さ:
絹糸の太さはデニールという単位を使う
1デニール(d) = 9000m/g
- ・糸の撚り
繭から出た糸を複数本集めて一本の糸にする時、ばらけないようにねじる(回/m)

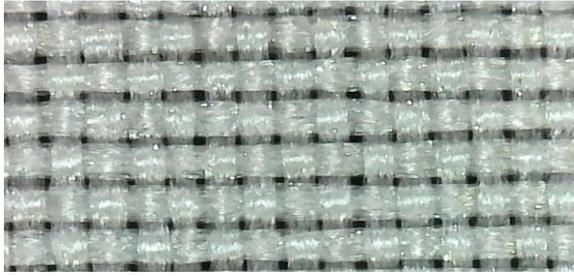
蚕の糸

- ・蚕の繭から出てくる糸の太さは3デニール
- ・繭から出る糸は表面がセリシンというたんぱく質に覆われている
- ・セリシンが付いていると硬いので除去が必要となる



セリシンを取り除くと、なめらかで美しい光沢のフィブロインが現れます。

広瀬斜子織の特徴



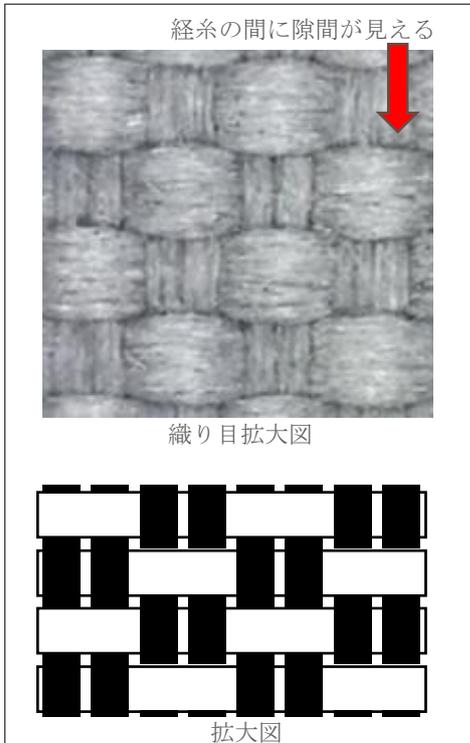
平織 (拡大写真)



広瀬斜子織 (拡大写真)

- ・ 経糸：
細い糸を二本使い歯割箄通しになっている
- ・ 緯糸：
太くて撚りの無い糸を1本使っている
- ・ 織物の外観：
細い経糸が太い緯糸を押さえるので、緯糸がぷっくり盛り上がり、魚卵のように見える

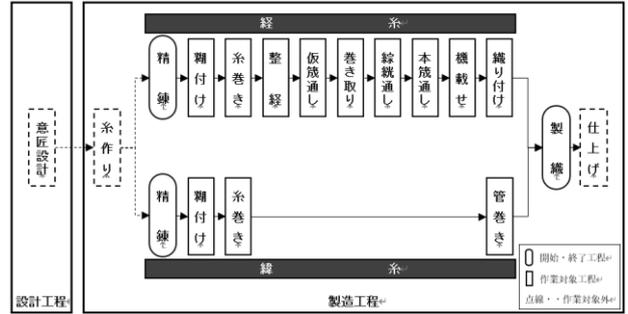
歯割箄通しとは



- ・ 経糸が二本離れて見えるのは、間に箄羽が入っているから
- ・ 箄羽に経糸を二本ずつ通すことになるが、四本通してしまったり、通っていない箄羽(空羽)を作ってしまったたりする問題が発生した

広瀬斜子織の製造工程

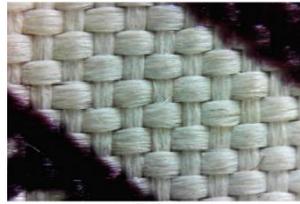
- ・ 経糸と緯糸で工程が異なる
- ・ 経糸は必要な長さ和本数の糸をそろえる「整経」を行う必要がある
- ・ 綜統という道具によって、経糸と緯糸が効率よく絡み、布が作れる



■ 活動の成果と課題

成果

- ・ 糸の特徴や綜統と箄の用法が解明できた
- ・ 撚りが少しある経糸を使った場合は、広瀬斜子織の特徴を持つ布が再現できた
- ・ 広瀬斜子織が市民の中に認知されるようになってきた
- ・ 過去の人々の努力と知恵の一端に触れることができた



広瀬斜子織
(狭山博物館蔵)



狭山市遊糸会製作

課題

- ・ 完全な再現に向けて、再現技術をより一層高める必要がある
- ・ 広瀬斜子織に適した糸の入手は難しいため、糸の製造も手掛けたい
- ・ 広瀬斜子織を令和仕様に発展させ、狭山の特産品として定着させる



- ❖ 展示パネルにあった「黒門付羽織」は、沼崎正徳会員の祖父様が「狭山市立博物館」に寄贈されたものでした！

ニコニコボックス

〈 浜野貴子 副 SAA 〉

- 小林会員 先日は親睦委員長、クラブ管理の柴田さんのお力のお蔭で、楽しく、お腹いっぱいのおいしい食事を頂きました。ありがとうございました。また、本日は野本さま、ようこそお越しいただきまして、嬉しく嬉しく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 栗原会員 狭山遊糸会代表の野本様、本日の卓話楽しみにしております。
- 江原会員 狭山遊糸会野本照子様、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。今月 18 日～19 日の旅行。楽しい思い出になりました。会長・幹事・親睦委員長をはじめ参加者の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。
- 浜野会員 親睦旅行欠席で申し訳ありませんでした。お土産有難うございました。野本様、本日の卓話楽しみに来ました。宜しくお願い致します。
- 寶積会員 週末の親睦旅行、とても良いものでした。日間賀島で 2kg ほど太りました。先々週の小島会員の卓話、とても印象に残る良いお話しでした。本日は遊糸会野本照子様、ようこそおいで下さいました。卓話楽しみにしております。
- 沼崎会員 今日野本さん、卓話ありがとうございます。「広瀬ナナコ」という伝統的な織物の話、よろしく願いします。
- 清水(武)会員 家族同伴親睦旅行を欠席させて頂きました。本日の外来卓話野本照子代表のお話しを楽しみにしています。
- 田端会員 狭山遊糸会野本照子様、本日は狭山中央ロータリークラブへようこそ。卓話楽しみにしております。そして、先日ロータリークラブの親睦旅行日間賀島、新幹線での旅、美味しい食事と徳川美術館見学、本当に楽しませて頂きました。びっくりな事に疲れが無かった。ありがとうございました。
- 高田会員 野本様、本日はありがとうございます。卓話楽しみにしております。

◆ 次の例会 ◆

12 月 8 日 (金)

例会臨時変更

家族同伴夜間例会 場所：喜代川
時間：18：00～

12 月 15 日 (金)

第 2 副 SAA：高田会員 若松会員
外来卓話：川越西 RC 田村宏様

12 月 22 日 (金)

例会取り止め

